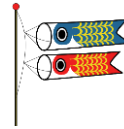


各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

令和 8 年 **5** 月の HP きごころ通信 (先月の話題)

目次

- (1)  歩道走行 悪質なら反則金
- (2)  親の介護で困らぬうちに 元気なうちに情報収集
- (3)  ナフサ高騰、住宅に波及 建材メーカー4割「在庫に影響」
- (4)  ユニットバス受注停止 TOTO、材料ナフサ不足
- (5)  ユニットバス 納期を未定に LIXIL
- (6)  孤独感ある4割 30代の割合高く 昨年内閣府調査
- (7)  ユニットバス受注再開へ TOTO
- (8)  自転車ノーヘル 高校進学で急増



(1) 歩道走行 悪質なら反則金

自転車にも反則切符 ルール浸透へ始動・警告

- * 4月1日から自転車の交通違反に交通反則切符（青切符）。
- * 青切符制度は16歳以上を対象に、安全面に問題がある113行為が違反に。
- * 違反が確認された場合でも、直ちに青切符の交付対象となるわけではありません。
- * 警察官による指導や警告を基本的な対応とします。
- * 指導・警告に従わない場合などが青切符交付の対象となる見通し。
- * 重大な事故につながりかねない危険な行為は、直ちに青切符が切られます。
- * ながら運転（反則金12000円）、ブレーキがない車両を運転する「自転車制御装置不良」（同5000円）、遮断踏切立ち入りZ（同7000円）などが対象。
- * 歩道走行は全面的に禁じられているわけではありません。
- 車道走行が危険な場合は、歩道の中央から車道寄りを徐行するのが原則。
- * 「2人乗り」（同3000円）も反則金の納付対象。
- * 未就学児は同乗が認められていますが、小学生以降は違反。
- * 自転車の交通違反の摘発件数は約6万件。
- * 2015年（12018件）の約5倍。
- (2026年4月1日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(2) 親の介護で困らぬうちに 元気なうちに情報収集

＊住友生命保険の調査（2025 年）では、親が要介護状態になった時の対応について「決まっていること・把握していることはない」との回答が 75.2%。

☆事前に確認しておきたい「親の情報」

主な項目	主な確認ポイント
かかりつけ医・薬	通院先、服薬内容、お薬手帳の保管場所
緊急連絡先	何かあった時に頼める近所の人や親族、友人などの連絡先
銀行口座	主な銀行口座、通帳、キャッシュカードの管理方法
支出	公共料金、住居費、税金などの支払い状況。サブスクリプション契約の有無など
加入保険	加入している保険の内容や、指定代理請求人の指定の有無
重要書類	マイナンバーカード、印鑑、保険証書、権利書、被保険者証などの保管場所
不動産情報	自宅を含む所有不動産の名義、管理状況
本人の希望	介護方針、延命措置、施設入所に関する意向
ペット	何かあった時に世話を頼める人や、預け先などの意向

☆準備していないとこんな困りごとが・・・

- ＊通帳や保険証が見つからない
- ＊必要な書類が揃わず手続きが進められない
- ＊本人の同意が得られず必要なサービスが導入できない
- ＊親のお金を使えず立て替えがかさむ
- ＊急な対応が必要な時、仕事との両立が難しくなる
- ＊役割分担が曖昧で家族間で負担が偏る



(2026 年 4 月 11 日 日本経済新聞記事より抜粋)

(3) ナフサ高騰、住宅に波及 建材メーカー4割「在庫に影響」

旭化成ホームズ 戸建て値上げ YKKAP 追加値上げ検討

＊中東情勢の緊迫によるナフサ（粗製ガソリン）の価格上昇で高値圏の住宅価格がさらに上がりそう。

＊建材メーカーの4割が3か月後の在庫に影響が出ると予測。

＊ナフサは断熱材や水道の塩化ビニール管、塗料など幅広い建材の原料。

＊一般に戸建て住宅の建築費のうち6割が資材費。

(2026 年 4 月 12 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(4) ユニットバス受注停止 TOTO、材料ナフサ不足

*TOTOは4月13日、住宅向けなどのユニットバスの受注を停止。
*原油由来のナフサ（粗製ガソリン）からつくる素材を使う溶剤が不足のため。

*再開時期は未定。

*ナフサは中東から4割超を輸入。

*トイレなど衛生機器の製造には影響は出ていません。

(2026年4月14日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(5) ユニットバス 納期を未定に LIXIL

ナフサ不足が直撃

*LIXILが4月14日受注分からユニットバスの納期を未定に。

*受注そのものは止めませんが出荷は確約せず、今後の状況によっては受注停止する可能性も。

*パナソニックも14日、風呂やトイレ関係の製品の一部について同日受注分から納期を未定に。

積水化学、住宅建材値上げ

*積水化学工業は、住宅などに使われる建材製品を5月20日出荷分から値上げ。

*雨どいやバルコニー向けのデッキ材などで15%以上値上げ。

*日本ペイントホールディングスや関西ペイントがシンナー製品で50%以上、カネカも住宅の断熱材で40%の値上げ。

(2026年4月15日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(6) 孤独感ある4割 30代の割合高く

昨年内閣府調査

2025年の孤独・孤立の実態を把握するための内閣府全国調査

*孤独感が「ある」と回答した人の割合は4割弱。2024年から微減。

*20～50歳代が高い傾向。

*30歳代が最も高く43%。

*50歳代、20歳代、40歳代の各年代も4割を上回りました。

*10代は3割強、60代以降は3割台半ば。

(2026年4月15日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(7) ユニットバス受注再開へ TOTO

目詰まり解消方針受け

*TOTOは4月20日からユニットバスの受注を再開。

*政府が部材流通の目詰まりを解消する方針を示したことを受け再開。

(2026年4月17日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(8) 自転車ノーヘル 高校進学で急増

事故時に着用1割、中学生は7割

*自転車乗車時に事故に遭った際、中学生年代の約7割がヘルメットをかぶっていたのに対し、高校生年代になると約1割に落ち込む傾向。

*全年代では14.6%。

ヘルメット着用 全年齢で努力義務

*2023年4月施行の改正道路交通法で、自転車利用者のヘルメット着用が全年齢で努力義務となりました。

*主に頭部を負傷した死者や重傷者のうち、ヘルメット未着用の方は着用していた人の約1.7倍。

(2026年4月27日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

